

きょうと でいーわっと  
**京都DWATのあゆみと災害時の派遣の流れ**

京都府では、避難生活を送る上で想定される高齢者や障害者、乳幼児、妊産婦又は外国人など災害時に支援を要する方<sup>(※)</sup>の体調や心身状況の悪化などを防ぐため、平成26年度に福祉専門職で構成するチームを府内の地域ごとに12チーム編成し、128名がチーム員として登録しています。(平成30年3月時点)

※災害対策基本法では、<sup>ようはいりよしゃ</sup>要配慮者といひます。

- 事務局** …… 京都府災害時要配慮者避難支援センター<sup>(※)</sup>(以下、「センター」という。)
- チーム員** …… センターに参画する福祉関係団体から推薦を受けて登録した福祉専門職(社会福祉士、介護福祉士、ケアマネジャー、相談員、看護師等)で構成。
- 派遣基準** …… 地震等の大規模災害が発生し、被災自治体から派遣要請があった場合に避難所等に派遣。
- 派遣の流れ** …… 被災自治体(府内:市町村、府外:都道府県)からの要請に基づき、派遣調整を行った後、センターからチーム員に派遣調整・依頼し、現地へ派遣。
- 活動場所** …… 一般の避難所(現地の状況に応じて福祉避難所等でも支援)

**京都DWAT (12地域)**



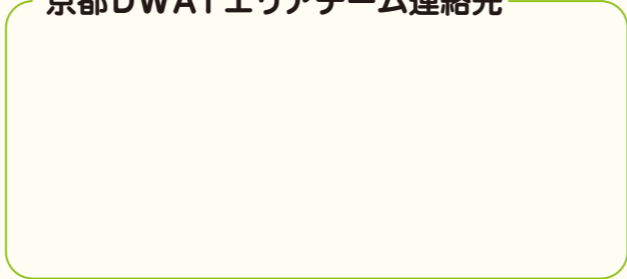
**京都府災害派遣福祉チーム(京都DWAT)**

事務局: 京都府災害時要配慮者避難支援センター

<京都府健康福祉部介護・地域福祉課>  
 TEL: 075-414-4605  
 FAX: 075-414-4572  
 E-Mail: kyotodwat@pref.kyoto.lg.jp

<京都府社会福祉協議会総務部福祉経営推進室>  
 TEL: 075-252-6292  
 FAX: 075-252-6310

**京都DWATエリアチーム連絡先**



でいーわっと

# 京都DWAT

Disaster Welfare Assistance Team

## 京都府災害派遣福祉チーム



いつ起きるかわからない  
 災害に対して、  
 平常時から  
 地域のつながりを大切にし、  
 京都DWATと一緒に  
 災害に強い地域づくりを  
 進めましょう!

**京都府・京都府災害時要配慮者避難支援センター**

※京都府災害時要配慮者避難支援センター  
 原子力災害や、大規模・広域災害発生時における要配慮者の避難・受入調整、他府県発生時の応援態勢等について、医療・福祉・行政関係者により調整することを目的に平成25年に設立。  
 ◆センター長: 京都府健康福祉部長  
 ◆構成団体: 医療関係6団体、福祉関係14団体、行政関係9団体



# 京都府災害派遣福祉チーム 京都DWATとは？

きょうと でい-わっと

私たち京都府災害派遣福祉チーム(京都DWAT「でい-わっと」)は、災害時に避難所に駆けつけ、誰もが安心して過ごせるよう福祉的な目線で現地の皆さんに寄り添った支援を行います。

また、平常時には、地域の皆さんと連携して災害に強い地域づくりのための活動などを行っています。



## 活動内容 ～災害時だけでなく平常時から活動しています～

### 平常時

- ・ 京都DWAT養成研修・訓練への参加
- ・ 「福祉避難サポートリーダー養成研修」への参画
- ・ 地域の防災訓練や行事等への参加
- ・ 災害に備える平常時の地域づくりへの協力 など



### 災害時

- ・ 避難所環境の整備(段差をなくす、通路の確保など)
- ・ 高齢者や障害者など配慮を要する方への聞き取り(必要に応じ福祉避難所へ繋ぐなど)
- ・ 関係機関への受入、相談などのコーディネート
- ・ 配慮を要する方からの相談対応及び応急的な介護等の支援
- ・ 市町村、医療救護班、保健活動班などと連携した要配慮者の支援 など



## 活動実績

～災害時に安心して過ごせるよう活動しています～

### 平常時の活動

チーム員は、地域の行事や防災訓練に参画し、京都DWATの活動や、災害時の要配慮者支援についての周知・啓発活動を行っています。



① 児童館での防災ワークショップの実施



② 地域の防災訓練への参画



③ 地域の訓練や行事での啓発



④ 研修や講演会での講師



⑤ 広報活動  
デイリーニュース京都(J:COMチャンネル京都)より



### 災害時派遣

#### 平成28年熊本地震

- 期間：平成28年5月13日～31日
- 派遣人数：5名×3班 計15名
- 派遣先：益城町交流情報センター(ミナテラス)
- 主な活動内容：避難者への生活改善支援  
避難所の生活環境改善支援  
生活相談  
関係機関、団体との連携確保  
継続的な支援体制の構築 など

福祉相談コーナーでの相談・支援



避難所環境の整備

#### 避難所関係者の声

- ・ 障害のある方々への対応に手が回ってなかったので助かった。
- ・ 相談コーナーは、避難者の皆さんの心の支えとなった。
- ・ 靴が散乱していたので玄関に靴箱を作ってください手押し車での出入りや物資搬入等がスムーズになり、また、子ども達と一緒に作ってくださったのも良かった。
- ・ 避難者の目線で声を掛けていただき安心してつながった。